



QSK NEWS LETTER

らぼーる

2020年
9・10月



※「らぼーる(rapport)」とは

認定特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・熊本
SO 活動の中でのアスリートとコーチ、ボランティアが互いを信頼し、安心して気持ちを伝えあう“繋がり”を意味するフランス語。

熊本豪雨から2カ月・・・

人吉球磨、そして八代・芦北を中心に甚大な被害をもたらした7月の熊本豪雨。

人吉ランチのアスリートやコーチの皆さんは大丈夫だったでしょうか？八代ランチは？水俣ランチは？と、テレビのニュースで流れる映像を観ながら多くの人が心を痛め、ご心配をなされたことでしょう。

すぐに黒田SP委員長と手分けして、各ランチのコーチにアスリートの様子や被害状況をお聞きしました。とても残念なことに、人吉ランチの柔道プログラムに参加しているアスリートの家が流され避難しているとの情報が入りました。

そこで矢幡コーチを通して今必要なものは何かを尋ねてもらい、一斉メールで皆さんに物資提供を呼びかけました。全てを失ったと聞いて、本当に有り難いことに多くの方々からアスリートの洋服や靴、文房具、日用品等々事務局にたくさんの物資が届きました！その中には、アスリートの木村君が使っていたという黒のランドセルもありました。学校に行くときに必要かと思って・・・とお母さんがおっしゃったのですが、まさにその通りでした。

またファミリーの方が勤務先にお声掛けをして下さり、子どもの好きなお菓子やおもちゃを数箱ご用意して下さいました。後日、直接これらの皆さんの温かい心のこもった物資をお持ちした時に、ランドセルを手にとって「わー！息子が喜びます！ランドセルがないと言っていたので。これで学校に行けます！」と、本当に嬉しそうでした。

豪雨直後は、あの風情ある街並み、球磨川沿いの優しい風景が一変したのを見てショックで言葉が出ませんでした。でも、一か月後に再度伺ったときには街なかのごみの山はなくなり、随分と落ち着きを取り戻しているように見受けられました。勿論、それは表面的なことであり、人吉地区の皆さんはまだまだこれから御自身の生活と街の復興に向けて歩まれるのだと思います。被害にあわれた皆さまにお見舞いを申し上げますとともに、一日も早く、元の美しい人吉に、また生活に戻られますことを願っております。

(事務局:竹屋)



皆さんから届いた物資を人吉にお届けしました。

(7月14日 第1便)



皆さんのご支援に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。子どもたちと一緒に頑張っていきたいと思っています。
人吉ランチ:宮本

球磨支援学校にくまモンTシャツを贈りました！

人吉市内同様豪雨被害が大きかった球磨支援学校の皆さんに、SON・熊本のくまモンTシャツを送りました。お礼状を頂きましたので、その一部をご紹介します。

このたびは、豪雨災害見舞いの「くまモンTシャツ」をお贈りいただきまして、誠にありがたく心よりお礼申し上げます。早速、児童生徒85人に配布いたしました。「何色にしようかな」「くまモンかわいい！」と、Tシャツを見た子どもたちに笑顔が溢れました。(松本 俊博校長先生)

災害見舞のくまモンTシャツ、本当にありがとうございました。本校にも被災した友達がいる、他にも多くの方々避難されています。このTシャツをもらって、人吉球磨以外の方々からもたくさんの応援をして下さっているのだと思い元気をもらいました。クラスの友達や私もさっそく着て学校生活を送っています。

(児童生徒会長:恒松 天宝さん)



この度の豪雨被害、お見舞い申し上げます。球磨支援学校の児童生徒の皆さんに、くまモンTシャツをお届けします。これを着て、楽しく過ごしてもらえたら、嬉しいです。
SON・熊本 潮谷 義子



潮谷理事長からの
お見舞いのメッセージとともに・・・

2020年度 物品販売

コロナに負けない！アスリートが通う事業所とともに・・

コロナウイルス感染拡大に伴い、プログラムや大会が中止になり悲しい思いをされているアスリートや皆さまも多いことと思います。コロナウイルス拡大は、SON・熊本の運営資金確保にも大きな影響を及ぼしています。SON・熊本の財源は会費や御寄付の他に、チャリティーイベントや大会の広告収入などで賄われておりますが、今年度はこれらの活動自粛も余儀なくされ資金の確保が難しい状況です。

「活動再開を楽しみにしているアスリートのためにもSON・熊本を存続させたい」という思いから、今回、アスリートが在籍している福祉事業所さんとKP5000さんにご協力をいただき、物品購入とご寄付を募ることとなりました。SON・熊本のアスリート、そして福祉事業所さんへの応援、ご協力のほどを宜しくお願いいたします。

SON・熊本 物品販売実行委員会、ファミリー会

物品販売出品事業所の紹介

1、おれんじ村

くまもと障害者労働センターおれんじ村は「共に働き共に生きる」をスローガンに障がい当事者3名から始まりました。多くの方に支えられながら35年目を迎え、今では約50名が働いています。自分たちの得意な事を活かし、苦手な事を手伝ってもらいながら、地域で生き、それぞれの思い描いた生活ができるよう日々奮闘する、そんな場所です。

～S0のアスリートは、自転車競技を頑張っています。みんなで応援しています！～

2、社会福祉法人 ひまわり学園

2006年、上益城郡御船町に開所。社会の一員として働く中で仲間と協力すること、話を良く聞くこと等コミュニケーション能力を伸ばします。障がいを持っていても、人として共に人権が尊重される社会が築けるよう努力しています。移動販売車を活用して、地域の祭りや支援学校のイベントなどで自慢のうどんやラーメンを作り、提供することもしています。

～アスリートは、競泳やバレーボール、S0ボッチャ、フロアホッケーなどで週末、楽しい時間をすごしています～

3、カサ・チコ（アビリンピック世界大会出場）

「カサ・チコ」とはスペイン語で小さな家です。「Casa」は家「chico(chica)」は小さいという意味です。施設は小さくても大きな支援の担い手になりたいという思いからスタートしました。当事業所では主に、手づくり木工製品の企画・製造・販売、リサイクル事業、清掃作業等の活動を通じて社会参加に必要な適応力と意欲を持てるようお手伝いしております。

～自転車、競泳、卓球、スケートなどで頑張っているアスリートが、『カサ・チコ』でも得意分野で活躍してくれています～

4、オールサポート

「障がいがあっても働ける！ということを知ってほしくて、委託事業を中心に作業を行っています。作業の質にこだわります。企業の方達と一緒に働くことで、職場マナーについてもこだわります。作業の納期は、絶対に守ります。仕事の出来に、誇りを持ちます。だから、厳しい時もあります。だから、声をかけられて嬉しい時もあります。

人生の喜びも、大変さも知ってほしいという思いで、みんなで取り組んでいます。」

～ボウリングや卓球、競泳などで頑張るS0のアスリートが仕事も一生懸命なさっています～

5、第二城南学園（多機能型事業所）

「共に生き、働き、憩い、出会う楽しみが持てる人生に」の法人理念の下、生活介護、就労移行支援、就労継続支援B型などの事業を展開しています。生産活動の機会の提供や地域に根差した余暇活動などおこなっています。利用者の方の希望に応じて一般事業所への就労も応援しています。広大な自然の中で一緒に活動してみませんか。

～学園で仕事をしている卓球プログラムのアスリートは、全国的な展覧会やグループ絵画展に出品しています。プログラムが始まることを楽しみにしているそうです～

NPO法人 KP5000

私たちKP5000(くまもとプロジェクト5000)は、「はたらきづらい・生きづらい」方々の応援をしています。「熊本県内で働く障がいのある人を5000人にすること、そして「障がいのある方を応援している福祉施設さんがもっともっと元気になる」ことを目標に、一人でも多くの方が、自分らしく輝くことのできる舞台をつくり続けます。私たちと一緒に、熊本の街を福祉から元気にしませんか？

《事業内容》

- 熊本の障がい福祉に関する情報検索ツール「プラグ」
- 働きづらい方の就労支援
- 生きづらい方の相談
- 障害福祉施設のサポート事業
- 誰もが安心して参加できる余暇サポート

★詳細はチラシをご覧ください。

事業所名		販売品内容
1 おれんじ村	東区	クッキー& コーヒーセット
2 ひまわり学園	御船	うどん& ラーメンセット
3 カサ・チコ	南区	期間限定クリスマスギフトセット(ツリー・コースター・スプーン)
4 オールサポート	東区	歯科用歯ブラシ&さっくりに揚げドーナツ
5 第二城南学園	南区	クッキー詰め合わせセット

ユニス・ケネディ・シュライバー・デー2020 みんなでユニファイドボールを完成させよう!



ユニファイドボールが完成!

コロナ禍を乗り越えて、再び一緒に笑顔でスポーツを楽しめる日がくるようにという願いをこめてアスリートやファミリーが絵を描いて応募しモザイクアートが完成しました! 左のボールからバックまで、全て皆さんから送られてきた絵がパズルのようにはめ込まれています。SO熊本からの参加者が日本で一番多かったとのこと、皆さまのご協力に感謝致します。



熊本のアスリートの絵



チアリーディング「がんばれ熊本!がんばれ日本」

東京のチアリーダー、松本さんと一緒に踊りました。

せっかく再開したプログラムも新型コロナ感染予防対策のため再度中止、その他のイベントや会議も自粛となりました。どうしたらアスリートと繋がっていきけるか? みんなが元気で、笑顔を忘れないためには? と考えて始めたZoomを使っの「おしゃべりタイム」ですが、ハードルが高い、スマホやパソコンの使い方がいまいち解らないというアスリートやファミリーの方が多くいます。これからは『with コロナ』と捉えて、アスリートと繋がる方法を模索していきたいと考えています。



元エアロビック競技日本代表の大村詠一さんから、体づくり運動のご指導を受けました。アスリートが楽しそうでした!



笑顔が素敵なおしゃべりタイムの大村詠一さん

おしゃべりタイム 報告



歌手のMICAさんが「繋がってく」を歌って下さいました。感動!感謝!



絵描き歌に挑戦!

「みんな元気?」

おめでとう! 元気!!



みんなでハイキング! 常務理事の坂本公さんが金峰山に登った時の映像を見ながらハイキング。

2020年度入会・会員継続ありがとうございます(2020年6/30~8/17受付分 敬称略 順不同)

【**個人会員**】金森克江 永井カオル 井出恵 松野治子 品川征士 馬場初子 宮部美代子 永田慶 石橋綾 草野隆夫 岡村美代子 恵濃真由美 関美起子 森恭代 吉本留美子 吉本圭史朗 園田昌大 徳永由香 小宮昭太
 【**個人賛助**】金森考司 井手勇斗 松野幸生 山隈大生 品川淳一 松本めばえ 宮部紗良 関貴弘 岡村圭祐 徳永凱斗 野々口文哉 恵濃直希 池松壽勝 永田美咲 草野航世 森一起 吉本春菜子 生田義和 園田貴大 松木雄一郎
 【**自動販売機売り上げからの寄付(敬称略)**】
 鶴屋百貨店 公立大学法人熊本県立大学 社会医療法人社団高野会 大腸肛門病センター高野病院
 桜の馬場城彩苑 有限会社清和自動車
 【**ご寄付等ありがとうございます(敬称略)**】
 樽海マイア 保田周一 緒方初美 熊本東南ロータリークラブ 備後由喜江 石橋綾 竹屋純子

~ 人吉ランチへの災害支援物資等をいただき、心よりお礼申し上げます。 ~

東海大学企画調整担当の皆様、認定こども園くろみ幼稚園の皆様、熊本ボウリング会一同、馬場初子様、森千代子様、西木一美様、木村奈保美様、馬場稔子様、岩手県より菊池寿子様(池邊様ご友人)、池邊由美子様、田島光枝様、坂本公様、山下律子様、中島和子様、竹屋純子様、高田浩子様、SO事務局一同

SON・熊本 2020年度第2回理事会

8月29日(土)13時半より、慈愛園内のホールで第二回理事会をCOVID-19対策の中開催しました。



①**上半期の活動報告及び下半期の活動について**
 本年度予定されていた行事やプログラムは、COVID-19の影響でほぼ全てキャンセルとなった。また、いろいろな会議は、zoomやラインの利用、「お元気ですか?」のハガキ送信、コーチから電話での連絡、アスリートやコーチと週一回の「おしゃべりタイム」の実施。*プログラムの再開は慎重に行う。

②**上半期の会計報告と下半期の予算について**
 収支書を見ながら検討。活動はなくても事務局賃貸費、人件費は必要。収入が会費と寄付だけの状態なので、どうしたら収入を増やすことができるか、ということで助成金の申請、自動販売機・設置拡大など具体的な話し合いがなされた。
 *8月22日に丸本理事を中心に財務委員会をおこなった。

理事会の最後に、世良理事より先般の熊日賞の賞金をSON・熊本の活動費として贈呈頂きました!

私だけでなく、みんなで頂いた賞だと思っています。皆さんの活動のためにお使い下さい。これからもSOの発展のために何かしらのサポートをさせていただきます。(世良 喜久子)



ファミリー会&アスリート会(事務局:黒木)

7月19日(日)にアスリート会&ファミリー会が熊本県障がい者福祉センターで開催されSNSの正しい使い方についての講習と、今後のイベントの計画について話し合われました。



SNS講習は吉田コーチが指導され、アスリートやファミリーのみなさんは真剣な眼差しで講習を受けられていました。SNS講習を前回受けていたアスリートは、セキュリティを学ぶための「すごろく」で復習し、セキュリティに関して大変勉強になったようです。また、今後のイベントの計画については黒田コーチが担当されました。アスリートのみなさんも自分の考えを積極的に発言されていました。同時にバザー担当ファミリー会の皆さんで、今年の物品販売の実施するかどうか?またどう内容で実施するかを話し合いました。アスリートが通っている事業所の品物にSOへの寄付を加えて販売することになりました。皆さまご協力をお願いします。



10月の行事予定

10月25日に予定されていた「競泳記録会」は、アスリートの安全面と体力面を考慮して中止いたします。

11月の行事予定

14日(日) EKSデー(SO運動会) アクアドーム
 11月23日(月)ユニファイドバスケットボール交流会は、アスリートの安全面と体力面を考慮して中止いたします。

※常務理事会・合同委員会・SP委員会 随時開催

プログラム開始は、HP・一斉メールでお知らせします。

< 9・10月号内容 >
 ・熊本豪雨から2カ月・
 ・物品販売にご協力頂いた事業所の紹介
 ・物品販売の商品紹介 ・申込書



「らぼーる」をWEBでご覧いただけます。

ホームページ



事務局からのお知らせ

*プログラムは、ホームページでもお知らせします。
 ★事務局が開いているのは、
 月・水・木・金：13時~18時

認定特定非営利活動法人
 スペシャルオリンピックス日本・熊本
 〒860-0001
 熊本市中央区千葉城町5-50 熊本メディアビル4F
 Tel: 096-288-2781 / Fax: 096-288-2782
 E-mail: so-nkuma@ceres.ocn.ne.jp

Special Olympics
 Nippon
 Kumamoto

QSK NEWS LETTER らぼーる
 発行 : 九州障害者定期刊物協会
 812-0054 福岡市東区馬出2-2-18
 編集 : スペシャルオリンピックス日本・熊本
 編集日 : 2020年 9月11日
 編集スタッフ : SON・熊本広報委員会
 定 価 : 100円(代金は会費に含まれています)